

県内の少年野球チームが集結

九州電力旗をめぐり熱いプレー

曾根野球場で9月5日、第12回九州電力旗争奪親善少年野球大会が開催され、県内32の少年野球チームが参加しました。

開会式では、開催地を代表して深江ホープスの林健太君が「悔いが残らないよう、精いっぱい頑張ります」と力強い宣誓を行いました。

この日は朝から快晴。厳しい残暑で気温が高い中での試合となりましたが、選手たちは暑さに負けない熱いプレーを繰り広げ、応援に来た保護者たちを沸かせていました。



深江ホープス代表、林健太君の選手宣誓がグラウンドに響きわたる

落語家の体験を交えたお囃

福岡県救急の日の集い2010

9月5日、伊都文化会館で福岡県救急の日の集い2010が開催され、救急医療に功労のあった個人や団体の表彰式などが行われました。

この日は、県内出身の立川生志さんの落語が披露され、後腹膜腫瘍で入院した時のことなど、医療現場の大変さなどを交えながら話し、会場は笑いに包まれました。

また、救急医療ロボットについての講演や市消防本部救急隊による救命講習なども行われ、参加者は救急の重要性を実感しました。



入院時のエピソードを交えながら救急医療のたいせつさを語る

芥屋海水浴場がライブ会場

サンセットライブ2010で盛り上がる

芥屋に若者がいっぱい……9月3日から5日までの3日間、芥屋海水浴場で恒例のサンセットライブが開催され、3日間でおよそ1万5千人の音楽ファンが集まりました。

この催しは今年で13回を迎え、夏の糸島のイベントとして、若者はもちろんアーティストにも愛される行事となっています。

会場には、メインステージのほか複数のステージが設けられ、海を楽しんだり音楽やトークを楽しむ若者であふれ返りました。



芥屋が若者と音楽で埋め尽くされたサンセットライブ2010の様子

赤ちゃんたちの初土俵

芥屋風止め相撲で五穀豊穡を祈願

大祖神社（芥屋）で9月1日、台風の大風を防ぎ、五穀豊穡を祈願する、芥屋風止め相撲が開催され、奉納相撲を行いました。

この催しは毎年9月1日の八朔祭（はっしき）に開催。相撲の後、化粧まわしに紅白の鉢巻きをした八朔を迎える男の子たちが力士に抱えられて土俵入り。健やかな成長を祈願しました。

初めての土俵に、大声で泣く子も多く、会場は笑いっぱい。わが子の初土俵をカメラに収めようと大にぎわいとなりました。



力士に抱えられ、初土俵をお披露目する化粧まわしを着けた男の子たち

命の入り口 心の出口

第6回食卓の向こう側講演会

志摩男女共同参画ネットワークは9月12日、男女共同参画センター「かがやき」で、第6回食卓の向こう側講演会を開催しました。

講師は、第1回目からアドバイスを送ってこられた西日本新聞編集委員の佐藤弘さんと北九州市在住の歯科医師・山口知世さん。

最近、食物が原因で30歳以降の虫歯や歯周病が増えています。山口さんは「虫歯や歯周病菌は、体全体に悪影響を与えます。定期的な歯の健診が重要」と呼びかけました。



聴けば健康寿命が5年延びる講演会に、およそ100人が参加